

2025 年度第4回理事会議事録

日 時 2025 年 11 月 21 日(金) 14:00～17:00

会 場 榊ジェイテクト 東京ジェイテクトビル 会議室 および オンライン会議

出席者 山内会長, 他理事 24 名および監事 2 名の出席

Web 会議システムにより, 出席者の音声確認にて会議に入った。

山内会長の挨拶の後, 議事に入った。

議 事1 前回議事録確認の件

2025 年度第 3 回理事会議事録を承認した。

議 事2 業務執行状況報告の件

第 3 回業務執行委員会議事録に基づいて, 代表理事, 業務執行理事より業務執行状況が報告され了承した。

議 事3 各部会委員会報告の件

1. 事業部会

1) 研究協力委員会関連

① 専門委員会名および設置目的変更の件

「微細加工と表面機能専門委員会」(委員長: 茨城大学 清水淳先生)の名称を「表面機能とバイオ・医療
応用専門委員会」に変更する件について, 他の専門委員会へ変更する名称を確認し, 異議がなければ変更を承諾することとした。

2) 事業企画委員会の第 1 グループに 2 名の委員の追加を承認した。

以下の報告があり了承した。

1) 研究協力委員会関連

① 専門委員会・分科会研究レビュー特集(91 巻 10 号)を発行した。

② 画像応用技術専門委員会の 40 周年記念事業として若手への研究奨励賞を計画中との報告があった。

③ 専門委員会主催/協力の国際会議について, 2026 年に以下の国際会議を開催予定

「6th International Conference on Machining, Materials and Mechanical Technologies (IC3MT2026) 」

8/24-27, 広島国際会議場, 主催: 難削材加工専門委員会, 切削加工専門委員会,

共催: 台湾国立中央大学, ベトナムノンラム大学

2) 事業企画委員会関連

① 講習会開催報告: 第 447 回講習会 「加工・設計技術者のための金属材料」参加者 38 名

② 講習会準備状況: 第 448 回講習会(精密測定技術振興財団と共催), 第 449 回講習会

③ 「第 13 回 学生のための精密工学先端技術講演会」について

・講演企業 20 社, 学生参加 115 名, ・技術交流会にて「企業から学生に聞きたい質問」の報告を行った

3) 学術交流委員会関連

① 研究者側の発表(大人の発表)は, 秋季大会でプロフェッショナルセッションを 2 件開催した。

② 2025 年度秋季大会学術講演会(京都大学)について

・参加人数: 講演会参加 925 名, 懇親会参加 310 名 (計 1,235 名)

・口頭発表 355 件, キーノートスピーチ 9 件, ポスター発表 99 件

・ベストプレゼンテーション賞は 32 名, アドバンスト・ベストプレゼンテーション賞は 8 名が受賞。

賞状を送付し, 学会サイトで公表している。

・ベストオーガナイザー賞は 4 セッションが受賞。賞状を送付し, BO 賞基準とともに学会サイトで公表

・特別シンポジウム(第 3 弾)「半導体製造のための精密工学のシーズ」は, 240 名が参加

・「新技術講演会ーものづくり賞受賞講演ー」は, 実施報告書を HP へ掲載した。

・学生と企業とのつどい(懇談会)で, 「出展企業から学生に聞きたい質問」についての回答報告を行った。

企業賞の受賞者発表, 賞状贈呈を行った。受賞者を秋季大会ページで公表している。

・先端技術パネル・機器展示 45 社, カタログ展示 1 社, 有料広告 9 社, バナー広告 18 社

③ 2026 年度春季大会学術講演会(埼玉大学)は, 秋季大会で開催概要を説明, 会場内にポスターを掲示

- ・講演申込受付中(申込締切:12/5(金)17時)
- ・企業展示/有料広告を募集中(締切:1/16(金))
- ・第33回学生会員卒業研究発表講演会は,12/19(金)申込受付を開始予定(締切:1/19(月)正午予定)
- ④ 2026年度春季大会以降の大会について
 - ・2026年度秋季大会 2026年9/15(火)~17(木),東北大学 川内キャンパス,実行委員 足立幸志先生
 - ・2027年度春季大会 2027年3/17(水)~19(金),東京農工大学 実行委員長 笹原弘之先生
- 4) 国際交流委員会関連
 - ①ICPE2026 2026年11/15(日)~19(木),WINC AICHI について
 - ・秋季大会で Call for Papers を配布した. 実行委員,進捗状況,予算について報告した.
 - ②PRESM2026 は,6/28(日)~7/3(金),シンガポールで開催. Keynote Speaker の推薦依頼があった.
 - ・学会サイト掲載の PRESM2026 バナーの更新を行った.
 - ③ASPEN2025:11/25(火)~28(金),台湾 新北市で開催予定. 講演プログラム公開中
 - ・ASPEN2027:中国(西安交通大学)で開催予定
 - ④ISUPEN2025 は,9/26(金)13:30よりオンラインにて開催した.
- 5)アフィリエイト委員会は,9/16(火),大阪大学にて見学会を行った.
 - ・2026年度アフィリエイト候補者推薦を11/1(土)に締め切った.

2. 出版部会

以下の報告があり了承した.

1)部会報告

① PE 誌日本特集号の進捗状況

- ・現時点で投稿4件,投稿締め切り(12月末)に向けて,学会HPやメールにて投稿勧誘を行っている.

2)会誌編集委員会

①2025年12月号~2026年6月号の会誌特集タイトル(仮を含む)を決定した.

②学生編集委員の企画は,毎年1月号,6月号に掲載.1月号は現在校正確認中.

③次回の会誌編集委員会は2026年1月末の予定.

3)校閲委員会

①投稿論文について,審議により論文8編を採択し,2編を不採択とした.

②特急校閲の状況(2024年4月開始以降)は,希望した論文28編の報告をおこなった.

③公的資金による研究の論文のオープンアクセスは,校閲委員会で検討を進めている.

④論文特集号の増加策は,切削加工専門委員会への参加の打診を行った.

⑤次回の校閲委員会は12月下旬に行う予定

3. 広報・情報部会

1)「精密工学会公式 SNS 運用規程」について,

旧規程を統合し,新たに「精密工学会公式 SNS 運用規程」として制定することを承認した.

以下の報告があり了承した.

1) トップページ固定バナー広告(有料)の掲載状況(4件)を報告した.

2) ホームページのメンテナンスについて,2件の追加を報告した.

3) 精密工学基礎講座について,執筆・公開状況(4件)を報告した.

4) 賛助会員企業紹介記事について,6件の作成状況を報告した.

5) SNS・メールマガジンについて

①SNS(X・Facebook)投稿は,精密工学会誌案内(毎月5日),・英文ホームページ案内(毎月15日)

②メールマガジンは,会誌案内(5日),学生向案内(15日,11月は配信なし),行事案内(25日)を配信中

4. 財務委員会

- 1)2025年度第3四半期決算報告(本部会計・2月~10月分)があり,了承した.

5. 理事会 WG

前回同様に,WG2「正会員増強」の提案にて各WG後に,合同WGを開催した.

合同WG, および, 各 WG より議論の経過について報告があった.

議 事4 名誉会員・永年会員候補者および賛助会員感謝状贈呈の件

- 1) 名誉会員については, 4 名を定時社員総会に推薦することとした.
- 2) 永年会員については, 8 名を承認した.
- 3) 賛助会員感謝状贈呈について, 12 社を承認した.

議 題5 2026 年度各部会活動計画・予算および本部予算の件

2025 年度決算見込み, ならびに各部会の 2026 年度活動計画・予算案の要旨および本部予算について説明があり, 12 月の業務執行委員会で再度審議することとした.

議 題7 次期役員会長候補の件

役員候補者推薦委員会委員長より, 次期役員会長候補者について説明があり, 提案どおり了承した.

議 題8 その他

1) 表彰・助成推薦の件

FA 財団論文賞は, 精密工学会推薦論文 3 件の内, 2 件が受賞した. 推薦した 3 件目は, 今回特別に「審査委員会奨励賞」を受賞した.

2) 会員状況報告の件

11 月期の状況

入会／退会 正会員:8/0, 学生会員:0/2, 学生会員(Web 含む):52/8, 賛助:0/0

前年同月比 正会員:▲101, 学生会員:+22, 学生会員(Web 含む):▲89, 賛助:+5

3) 理事派遣願いの件

中国四国支部および北越信越支部より, 特別講演会への理事派遣願いがあり, 了承した.

4) 2026 年度会議等日程(案)について報告した.

5) 秋の叙勲, 褒章について, 受章者(会員)への祝電送付の報告があった.

以上